

2016 AUTOBACS SUPER GT Round6 第45回 インターナショナル SUZUKA 1000km

2016 AUTOBACS SUPER GT ROUNDS
45TH INTERNATIONAL SUZUKA 1000KM8.27^{予選}[土] 28^{決勝}[日]

最新見所情報

SUPER GTシリーズ中、最も過酷な戦い。夏の鈴鹿がタイトル争いの行方を決める

シリーズ最長の1000kmを走り抜く、2016 AUTOBACS SUPER GT Round6 第45回 インターナショナル SUZUKA 1000km。この戦いが終われば残り3戦、シリーズタイトルへの生き残りをかけた重要な戦いとなる。

同時に、SUZUKA 1000kmは通常300kmのレース距離で争われるのに対し、3倍以上の1000kmを、それも夏の暑さの下に走り切らねばならない最も過酷な戦いでもある。これを制覇してタイトル争いに加わるのか？リードをさらに広げてタイトルへ突き進むのか？やはり今年もインターナショナル SUZUKA 1000kmがタイトル争いの鍵を握ることになりそうだ。



MOTUL AUTECH GT-R



KeePer TOM'S RC F



ARTA NSX CONCEPT-GT

6月18日(土)チケット販売開始！

モニターを42インチから55インチに大型化するなど、観戦環境を向上した「ホスピタリティラウンジ “special”」を今年も販売！

2016 AUTOBACS SUPER GT Round6 第45回 インターナショナル SUZUKA 1000kmの観戦チケットの詳細は、鈴鹿サーキット公式ホームページをご覧ください。

http://www.suzukacircuit.jp/supergt_s/

チケット販売スケジュール

■6月18日(土) 窓口販売スタート











■6月19日(日) Web、電話、コンビニ販売スタート

タイヤメーカーテスト開催。

どのマシン、どのタイヤの組み合わせが強いのか!? 見えてきた最強パッケージ。

6月7日(火)、8日(水)に鈴鹿サーキットでSUZUKA 1000kmに向けたSUPER GTタイヤメーカーテストが行われた。SUPER GTはGT500クラスの3メーカーを始め、GT300クラスも多彩な車種が争うのが特徴だが、もうひとつタイヤの争いも大きな見どころとなっている。各マシンに供給するBS(ブリヂストン)、MI(ミシュラン)、YH(ヨコハマ)、DL(ダンロップ)の4メーカーのタイヤを装着する主要チームが参加したテストで、2日間総合のトップタイムを記録したのが、近藤真彦監督率いるKONDO RACINGのフォーラムエンジニアリング ADVAN GT-R(佐々木大樹/柳田真孝組)でYHタイヤを使用。これに続いたのがMIタイヤのMOTUL AUTECH GT-R(松田次生/ロニー・クインラレツリ組)、BSタイヤのZENT CERUMO RC F(立川祐路/石浦宏明組)。今シーズンは開幕からMIタイヤのMOTUL AUTECH GT-Rが2連勝を飾っているが、ライバルタイヤメーカーの巻き返し準備が整いつつあるようだ。果たして夏の鈴鹿を制するのはどのマシン、どのタイヤの組み合わせなのだろうか。

■マシンとタイヤの組合せ一覧 (※表中のチーム名は略称を用いています)

タイヤ	マシン		
	NISSAN GT-R	LEXUS RC F	Honda NSX CONCEPT-GT
ミシュラン	 ニスモ モーラ	----	----
ブリヂストン	 インパル	 ルマン トムス(36号車)	 ARTA ドラゴ
		 トムス(37号車) サード	 リアル クニミツ
		 セルモ	
ヨコハマ	 コンドー	 バンドー	----
ダンロップ	----	----	 ナカジマ

7月8日(金)、9日(土)にSUPER GT合同テスト開催。 第3ドライバーを含めた最強チームが判明する。

先に行われたタイヤメーカーテストに続き、7月8日(金)・9日(土)にSUPER GT合同テストが鈴鹿サーキットで開催される。SUZUKA 1000kmに向けた最終調整の場でありGT500、GT300ともに全チームが参加する予定。また過酷な戦いゆえ、SUZUKA 1000kmでは3名までドライバー参加が認められている。強力な助っ人を用意するチームもあり、毎年大きな話題となる第3ドライバーの顔ぶれが見えるのもこの合同テスト。マシン、タイヤ、ドライバー、過酷な夏の鈴鹿制覇に向けた各チームの総合力がここで判明する。



※写真はイメージです

前売観戦チケットで合同テスト入場無料！

2016 AUTOBACS SUPER GT Round6 第45回 インターナショナル SUZUKA 1000kmの観戦チケットをお持ちの方は、7月8日(金)、9日(土)に鈴鹿サーキットで開催されるSUPER GT合同テストに無料でご入場いただけます。

合同テスト2日目、7月9日(土)にサーキットサファリを開催！

走行中のSUPER GTマシンを、同じコースを走るバスに乗って間近で観ることができるサーキットサファリを開催いたします。

■開催日時：7月9日(土) 10:45出発(予定)

■開催場所：国際レーシングコース

■料金：3,000円(税込・3歳以上共通)

※3歳未満は無料ですが席のご用意はございません。

席が必要な場合はチケットをお買い求めください。

※入場料別途必要(SUZUKA 1000km観戦券、もしくは当日の入園券)

■お申し込み：6月19日(日)よりMOBILITY STATION(<http://mls.mobilityland.co.jp/>)にて前売販売を開始いたします。

※前売にて完売の場合は当日のチケットはございません。

※座席はチケットご購入時に進行方向に向かって右側の列と左側の列のどちらかをお選びいただけます。



サーキットサファリ(イメージ)

【サーキットサファリ走行内容】

SUPER GTマシンが走行する中、メインストレートからスタートしたバスはコース左側をゆっくり走行しながらデグナーカーブまで進みます。その後立体交差付近でバスは右側に進路を変更。ヘアピンカーブから最終コーナーまではコース右側を進み、ピットロードに戻ります。右側座席からは1コーナーからデグナーカーブにかけてのリズミカルな走行を、左側座席からはヘアピンから200Rに向けてフル加速するマシンや、西ストレートで最高速に近い速度で駆け抜ける迫力の走りを、それぞれ間近でご覧いただけます。